

あなたの

ふくし応援団

させば

# 社協だより

Vol.

123

2024年

10月

おかあさん  
次は牛乳を  
買いに行くからね

ありがとうと  
どういたしましてが



たくさん行き交う  
ステキな店内

疑似  
体験中

## contents

社会福祉協議会 会長就任あいさつ	P 2
ふれてみよう、感じてみよう ～バリアフリー体験～	P 3
ふくし教育	P 4
活動報告	P 6
お知らせ	P 7
善意のご芳志ありがとうございました	P 8



# 佐世保市社会福祉協議会会長 就任のごあいさつ



市民の皆様、本会会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
このたび佐世保市社会福祉協議会の会長に就任いたしました深江海人でございます。

これまで深堀前会長が地域福祉の向上と発展のために尽力されましたことに深く敬意を表すると共に、もとより私自身は微力ではございますが地域福祉の向上のため専心努力いたす所存ですので、皆様の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症によって社会は大きく様変わりし、一定の終息を見た今でも借入金の返済に追われる方や、生活基盤が大きく変化した方など、新型コロナウイルス感染症の爪痕を随所に感じる中で、地域での連携は少しずつコロナ禍前に戻りつつあり、今こそ支え合いの仕組みづくりを強化すると共に、本会が掲げる「市民一人ひとりが住み慣れた地域で安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」に邁進しなければなりません。

そのためには、市民の皆様のご理解が不可欠であることは言うまでもなく、地区自治協議会や民生委員児童委員協議会、地区福祉推進協議会をはじめとする関係皆様の協力が必要ですので、社会福祉協議会の事業に対しこれまでと変わらぬご支援を賜りますようお願いし、就任のごあいさつといたします。

会長 深江 海人



- |         |       |       |
|---------|-------|-------|
| 会長(理事長) | 深江 海人 |       |
| 副会長(理事) | 久保田直樹 | 岡崎 公一 |
| 常務理事    | 松尾 幸弘 |       |
| 理事      | 福田 京子 | 西山 寛子 |
|         | 伊藤 勝  | 古賀 良一 |
|         | 野田 健  | 南部 幸子 |
|         | 辻 英樹  | 山口香津代 |
| 監事      | 伊藤 正男 | 香月 彰彦 |

(令和6年6月19日現在)



深江会長(左)と深堀前会長(右)



## ふれてみよう、感じてみよう ～バリアフリー体験～

8月23日(金)にララひうみ(ひうみ町1879-26)において、地域の皆さんを対象としたふくし教育を行いました。

当日は、夏休みということもあり、親子連れなど15名の参加があり、実際にお店の中で車いす体験やアイマスク体験を行いました。

この取組みは、「企業向けふくし教育」として、企業と地域をつなげ、企業が社会貢献に取り組みやすい環境を整備することを目的としており、今回は生活協同組合ララコープ様と連携し実施したものです。地域の皆さんが日常生活の中にある、バリアフリーやユニバーサルデザインなどの工夫に気づき、福祉への関心を高めてもらうために開催しました。



多くの買い物客でにぎわう店内を車いすで通るには、周囲の理解や協力が欠かせないこと、またアイマスク体験では、日常生活用品のユニバーサルデザインを実際に手に取って確かめて、身近なところにある福祉に気づきました。車いすや視覚に障がいがある状態で買物カゴを持って商品を選ぶ・レジでお金を支払うなど、さまざまな場面で手伝ってほしいことなどを実感できたようです。



自分で好きな物を選んで買い物をするのは楽しみの一つ。誰もがお互いに理解を深め、相手の立場になって暮らすことのできるまち、やさしさが広がるまちになると素敵ですね。

## 安心して暮らせる地域づくりの”はじめての一步“

佐世保市社会福祉協議会では、市内にある企業の皆様と一緒に安心して暮らせる地域をつくっていくために、企業向けふくし教育を推進しています。

社員研修の一環として高齢者や障がいのある方についての理解などの福祉の学びを通して、営業や接客、商品企画などの日常業務に役立てていただいたり、企業として取り組む地域貢献活動を考えるための支援を実施しています。

問合せ先 佐世保市社会福祉協議会 地域福祉課  
電話(0956)24-1695





## 「共に生きる力」を育む

社会福祉協議会では、子どもたちが他者を理解し「共に生きる力」を育むふくし教育を推進しています。

学年や時間数など学校のニーズに合わせて、担当の先生と相談をしながらプランを作成し、福祉や当事者講師による講話、車いすなどの体験学習、地域の方との交流など学校・関係機関と連携しながら学習を行っています。

## 今年度から新たな取組

子どもたちが自分たちの生活する地域の課題や福祉課題を発見し、その課題への関りの中で学びを深めることで、自分たちが住む地域を自分たちで良くしていこうという心を育むことを目的とした「サービスラーニング」を行っています。

今年度は、黒島小中学校をモデル校に指定し、地区自治協議会や民生委員・児童委員など地域の関係者の協力を得ながら7月より授業を開始しました。



「ふくし」について考える



「ふくし」について基本的なことを理解し、これからの学習の意味や内容を考えました。



自分が知っている黒島は?



自分が知っている黒島ことをグループで意見を出し合いました。



未来の黒島を予想する



黒島の将来をみんなで予想しました。「人がすくなくなっている」「へいわになっっている」など、いろんな意見が出ました。

黒島をもっと好きになる



地域の方から黒島の話聞いて、自分が住んでいる地域について理解を深めました。

意見の共有



グループで出た意見をまとめ、みんなで共有することで様々な意見があることに気づきました。

### ～今後の展開～

- 「地域探検（調査）」
- 「地域課題の分析会議」
- 「活動計画の作成・実践」など



子ども達の見によりそった支援を行っていきます



## 体験・交流学习

社会福祉協議会では、地域の方や当事者講師、市内の福祉施設などに協力していただき、体験学習や交流学习を行っています。令和5年度は、市立小中学校27校(小学校24校、中学校1校、義務教育学校2校)と連携し、ふくし教育を実施しました。今年度も、各学校からのニーズに合わせて実施しています。

### 協力講師

- ・佐世保市視覚障害者協会
- ・長崎県ろうあ協会
- ・佐世保WBC  
(車いすバスケットボールクラブ)
- ・ユニバーサルライフ研究会  
(バリアフリー・ユニバーサルデザイン)
- ・パソボラ・こころのかけはし
- ・市内福祉施設
- ・地域包括支援センター



子どもたちは日ごろ接することの少ない当事者の方の生活の様子や、たとえ「障がい」\*があっても夢をあきらめないことの大切さなど、多くのことを学ぶ機会につながっているようです。

\*ここでの「障がい」とは、子どもたちにとって、これから立ち足はかかるであろう壁のことを指しています

※社協が行うふくし教育だけではなく、独自でふくしに関する教育を実施されている学校もあります。

## 「ふくし教育推進フォーラム」を開催します

ふくし教育の必要性の理解や市民一人ひとりが地域の一員として地域共生社会の基盤となるような人材育成を目指し、ふくし教育推進フォーラムを開催します。

- 日 時 令和6年11月30日(土) 18:00~20:00
- 場 所 佐世保市労働福祉センター 大会議室
- 対 象 ふくし教育に興味があられる方
- テ ー マ 「地域共生社会の基盤をつくる福祉教育」
- 内 容 実践発表 日向市社会福祉協議会  
地域福祉課 加藤 正憲 氏  
講 演 九州医療科学大学  
教授 川崎 順子 氏
- 問合せ先 佐世保市社会福祉協議会  
地域福祉課 0956-24-1695



日向市社協の取り組み



川崎 順子 氏

詳しくはホームページを  
ご確認ください



## 子どもたちの感想



○車いすバスケットで使われる車いすに乗ったり、車いすの機能や使いこなし方が学べて楽しかったです。また、選手になろうと思ったきっかけなども聞かせてもらえてうれしかったです。「またやりたいな」と思いました。

○帰る時によく白杖はくじょうを持った目の見えない方を見かけます。だけど、いつも声が出なくあいさつもできなかったけど、目が見えない方、耳が聞こえない方のことを色々説明してもらい「あいさつだけでも!」と思い、できるようになりました。これからは、あいさつだけではなく、困ってそうだったら「たすけよう!」と思いました。





## 暮らしに役立つミニ講座～午後の紅茶を一緒に～

8月21日(水)、世知原町活性化施設「国見の郷」において、地域住民の交流活動の促進・活性化を目的に「暮らしに役立つミニ講座」を開催しました。

第1部は「認知症について知ろう」と題して、長崎県社会福祉士会権利擁護委員会の山口康子氏にご講義いただきました。



第2部は佐世保がじら合同会社様より3名お越しいただき、紅茶の美味しい飲み方についてご紹介いただきました。紅茶の香りや素敵な笑顔に包まれた楽しい午後のひと時を参加者17名で一緒に過ごすことができました。

## 災害ボランティアセンター設置・運営訓練を行いました

防災の日である9月1日(日)、陸上自衛隊相浦駐屯地で実施された佐世保市総合防災訓練の際に、連携団体および自治協議会の皆さまにご協力いただき、災害ボランティアセンター設置運営訓練を行いました。

「災害ボランティアセンター」とは、災害復興において大きな力となるボランティアと被災者をつなぎ、元の生活に早く戻れるように支援するとともに、効果的・効率的なボランティア活動を推進する役割があります。

今回の訓練では、ボランティアの受付からボランティア活動への送り出しまで、災害ボランティアセンター運営に係る一連の流れについて訓練を行いました。発災時を想定し、大変有意義な訓練となりました。



## お知らせ

### 赤い羽根共同募金

令和6年10月1日～令和6年12月31日

佐世保のまちを良くするために

令和6年度に佐世保市内で配分を受けた施設や事業所です。

このほか、災害準備積立金や県内の福祉施設、ボランティア、NPO団体の施設や設備整備、事業費として活用させていただいています。

- 佐世保市社会福祉協議会(地域福祉事業費)
- 更生保護施設佐世保白雲(事業費)
- 春日幼稚園(設備整備費)
- グループホームふるはーと(施設整備費)
- 佐世保祐生園(施設整備費)
- 佐世保市手をつなぐ育成会 きらら(車両整備費)
- 特定NPO法人ちいきのなかま(テーマ型事業費)



# 令和6年度 佐世保市成年後見支援員養成講座



令和6年度 佐世保市 成年後見支援員 養成講座

申し込みは要りません

参加費無料

「暮らしの安心を守る成年後見員」

【基礎編】  
1日目：10月19日(土) 9:45~17:00(予定)  
2日目：10月26日(土) 9:00~17:00(予定)

【応用編】  
3日目：11月16日(土) 9:45~17:00(予定)  
4日目：11月30日(土) 10:00~17:00(予定)

会場 佐世保市ささぼプラザ(中央福祉センター)8階 障壁  
※宇久地区は佐世保市社会福祉協議会宇久支所にてオンライン形式で行います

お問い合わせ 25名 ※先着順とし、定員になり次第締め切ります

主催：佐世保市・佐世保市社会福祉協議会  
後援：長門県社会福祉協議会

成年後見支援員は地域において判断力の低下した高齢者や障がい者等の見守り支援などを行います

**受講費無料**

※受講には要件があります。詳しくは佐世保市社会福祉協議会のホームページに記載しております

**対象** 市内在住の18歳以上の方で、成年後見支援員として活動する意思や福祉に理解のある方で原則として全日程に参加できる方

**日程**

<b>【基礎編】</b>	<b>【応用編】</b>
1日目：10月19日(土)	3日目：11月16日(土)
2日目：10月26日(土)	4日目：11月30日(土)

**問合せ先** 電話(直通) 0956-22-1020 **受付時間** 8:30~17:15 (土日祝祭日・年末年始を除く)

## 第23回 羽ばたけ 児童センターまつり

9つの児童センター大集結!

- 工作
- アクセ作り
- ヨーヨーつり
- ステージ音楽
- だがしや
- 手作り体験型ゲーム
- ガラポン抽選会

佐世保市内9館の児童センターが合同で、幼児や小学生向けの手作り体験型ゲームや工作、アクセサリー作り、音楽体験、駄菓子屋など、楽しいコーナー盛りだくさんのまつりを開催します。  
スタンプラリー形式でガラポン抽選会も行います。

**開催時間** 令和6年10月27日(日) 13:00~16:00 (入場受付15:30まで)

**問合せ先** 児童センターまつり実行委員会 (山澄児童センター) 電話 31-2557

HP: <http://www.sasebo-shakyo.or.jp/>

羽ばたけ児童センターまつり  



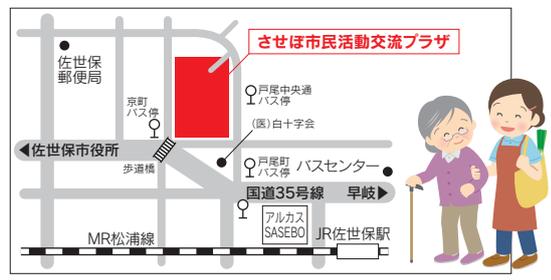
## ボランティア活動を始めよう

ボランティア活動は、自分の時間とスキルを使って、他の人や社会に貢献する素晴らしい活動です。活動を通して新しい人々との出会いや交流が生まれ、自分自身が成長する機会にもなります。また、自分の力で誰かの笑顔や幸せを創りだせることはとても心地よいものです。

ボランティア活動は誰でも始めることができ、自分の趣味や関心に合わせて活動を選ぶことができます。ぜひ、ボランティア活動に参加して、その楽しさを体験してみませんか。

**問合せ先** 佐世保市ボランティアセンター  
ささぼ市民活動交流プラザ1階(旧戸尾小学校跡地)  
電話:0956-23-3905

- 開館時間 10:00~18:45(火~土) 10:00~17:00(日)
- 休館日 月曜・祝日・年末年始※月曜日が祝日の場合は翌火曜日でも休館です。
- 西肥バス 「京町バス停」下車徒歩3分 「戸尾町バス停」下車徒歩5分  
「戸尾中央通バス停」※戸尾經由山祇行下車徒歩1分
- 駐車場には限りがございます。



# ～善意のご芳志ありがとうございました～

(令和6年5月1日～令和6年7月31日)

故・大川内克俊様 (戸尾町)	故・武田 政幸様 (瀬戸越町)	故・川下ヒサエ様 (吉井町乙石尾)
故・山本 正人様 (吉井町吉元)	故・松尾 照男様 (吉井町大渡)	故・本木キクエ様 (世知原町開作)
森 誠様 (江迎町赤坂)	故・米倉 モト様 (江迎町飯良坂)	故・太田シゲヨ様 (鹿町町深江)
故・太田 耕平様 (鹿町町深江)	立石 孝子様 (宇久町平)	張本 初敏様 (宇久町平)
平田 宗彦様 (宇久町平)	入山 国輝様 (宇久町木場)	坂本 謙二様 (宇久町太田江)

ライオンズクラブ国際協会337-C地区 佐世保東ライオンズクラブ 様

シルクミュージックジョイントプロダクション 代表 中山 孝典 様

令和6年8月1日以降にいただいた寄付のご芳名は、124号(2025年1月発行)に掲載させていただきます。

社会福祉協議会では、香典返しのご寄付や募金などの一般寄付を受け付けております。これらの浄財はさまざまな福祉事業に活用させていただいております。

また、香典返しをご寄付いただいた方には、挨拶状(忌明け礼状)の印刷をしております(枚数は金額に応じます)。

くわしくは社会福祉協議会までお問い合わせください。

## Follow me!

佐世保市社会福祉協議会 地域福祉課 公式SNSでは、社協の取り組みや研修会・講演会の様子、地域の福祉活動の紹介・発信を行っていきます。



チャンネル登録&高評価👍よろしくお願いします

sasebo\_shakyo\_chiiki



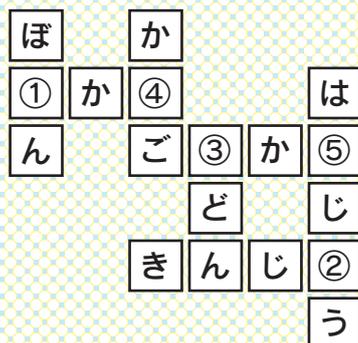
チャンネル登録&いいね👍よろしくお願いします

sasebo\_shakyo\_chiiki



## Let's あだまのストレッチ

下のクロスワードを完成させ、①～⑤の文字を使ってできる言葉は何でしょう？



前回の答えは「やりわり」でした。いかがだったでしょうか？  
クイズの答えは、誌面の中で出てきますので探してみてくださいね。



### 応募方法



- ・ハガキかメールに①郵便番号、住所 ②氏名 ③年齢 ④クイズの答え ⑤感想・ご意見を書いて佐世保市社会福祉協議会へご応募ください。
  - ・抽選で15名の方にQUOカード(1,000円分)をプレゼントいたします。
- なお、当選の発表は発送をもってかえさせていただきます。

**締め切り 令和6年11月30日(土)必着**



社会福祉法人  
佐世保市社会福祉協議会

〒857-0028  
佐世保市八幡町6-1

Tel:0956-23-3174(代) 0956-24-1695(直)  
Fax:0956-22-0152

✉:chiiki@sasebo-shakyo.or.jp

